奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力　文責　寺脇秀司

主体性（しゅたいせい）：　き気づく→　か考える→　う動く

人前力（ひとまえりょく）：　自ら表現・他者理解・協働

校　訓　なせばなる　なさねばならぬ　なにごとも　ならぬは　人の　なさぬなりけり

教育目標　夢・実現　～楽しい３つの力の育成を通して～　３つの力【つながる力】【わかる力】【えがく力】

愛言葉　あ挨拶　い一生懸命　う動く　え笑顔　お思いやり

7･8月号

長崎県自殺対策標語

最優秀賞　中学３年　門脇　優

がんばった　あなたを分かる　人がいる

休校や暑さに負けず よくがんばった奈っ自慢子！

例年よりも長かった１学期でしたが、子どもたちは暑さに負けず、本日の終業式まで集中して、学習面・生活面ともによくがんばってくれました。

担任の先生方に聞いた子どもたちの今学期の成長を紹介したいと思います。

小学１年生

①自分で自分のことができるようになった。
②あいさつ、ハイの返事、はきものをそろえることができる。
③自分の考えを手を挙げて発表できる。
④五人の仲がよくみんなで遊ぶ。

小学２年生

①友だちにやさしくせっすることができるようになった。
②気づきの箱にたくさんの気づきを書いてくれた。
③授業中の発表やしつもんをがんばった。
④百ます計算をがんばった。

小学３・４年生

①時間の使い方が上手になった。
②自分から気持ちのよいあいさつができるようになった。
③友人の良さに気づくようになった。
④委員会活動に意欲的になった。
⑤学習でまちがっても最後まであきらめなくなってきた。
⑥あこがれをみつけた。

小学５・６年生

①授業中に全員の手が上がる。
②笑顔のあいさつ、気持ちの良いあいさつができるようになった。
③みんな仲がよい。友だちに「こうしたらいいんじゃない」とアドバイスができる。
④人を喜ばせることができる。
⑤自主学習・漢字ノートをがんばっている。
⑥奈留小学校のリーダーとしてがんばっている。

中学１年生

①中学生らしいあいさつが笑顔でできるようになった。
②中学生としての自覚が芽生えた。
③気づいて考えて行動できるようになった。
④先輩の姿を手本としてがんばっている。

中学２年生

①学年がまとまっている。
②授業中、反応があり活気がある。
③本校の伝統であるワンストップあいさつを意識している。
④チャレンジ精神がある。
⑤スケジュール管理ができるようになり、計画的に学習ができるようになった。

中学３年生

①奈留小中学校のリーダーとして学校を盛り上げるためよく頑張っている。

②新しく来た仲間とうち解けて協働している。

③部活動でバドミントン部がよく頑張り、五島市中総体３連覇を達成した。

④リスタイムなど学習を頑張り、成果が見られた。

⑤あいさつを始め人前力が身に付いてきた。

友だちのがんばり紹介

今年度、本校がめざす学校像「**楽しい学校**」づくりの１つとして、みんなのがんばりを認める取組を行っています。

先日、子どもたちに友だちのがんばりの気づきを「気づきの箱」に投函してもらいました。たくさんの「友だちのがんばり」が届きましたが、その一部を紹介します。

○友だちが学校を休んでいるときにみんなで協力して係の仕事をがんばった。（中学生）

○小学生のあいさつ運動であいさつしてもらってうれしかったです。とてもうれしくて涙が出ました。（小学生）

○毎日Ａちゃんは明るい。わたしもＡちゃんみたいに明るくなりたい。（小学生）

○中学２年生のＫ君やＭちゃんの勉強時間がすごく長かった。努力しているなと思った。自分もがんばりたい。（中学生）

○Ｋ君の発表しようという努力がいいと思った。先生から勇気がある人だとほめられた。ぼくも努力したい。（小学生）

○Ｙさんが相談に乗ってくれます。友だちの大切さを知ることができた。（中学生）

○５・６年生が下級生にやさしく話しかけていた。わたしもあんな人になりたい。（小学生）

○５・６年のみんなが進んで行動していました。前はすぐに動いてなかったけど、動けるようになりました。（小学生）

○Ｙ君が英語を教えてくれて助かった。今度、困っている人がいたら助けたい。（中学生）

○「がんばって」とか「がんばったね。」と言われてうれしかった。次はわたしも言いたい。（小学生）

○Ｋさんが私に優しくしてくれたり、相談に乗ってくれたのでうれしかったです。私もＫさんみたいにいろいろな人と仲良くしていきたいです。（小学生）

○みんな今まで朝から宿題をやっていたけれど最近はなくなった。みんな中学生になったなと思った。（中学生）

○中学生のバドミントンに参加したときにＭさんたちが喜んでくれた。とてもうれしかったし、緊張がほぐれた。（小学生）

◎子どもたちに友だちのがんばりを認める気づきが育っています。

終業式

終業式では、今年度のめざす学校像「**楽しい学校**」「**考える学校**」の振り返りを行いました。

休校で、子どもたちは友だちの大切さ、学校の楽しさを実感したようです。

また、コロナウイルス感染対策等「新しい生活様式」が求められる現在、自分で考えて行動する意識が育っています。

（楽しい学校のポイント）

①みんなのがんばりをほめる。（認める）
②違いを「その人らしさ」と応援する。
③安心して、考えを発表できる雰囲気を作る。

（考える学校のポイント）

①自分のこととして楽しくなる方法を考える
②やっていいことと悪いことを考える。
③相手がよろこぶことを考える。

最後に、夏休みは楽しい反面、危険なことがいっぱいあるから「自分の命は自分で守る。」ことを確認して、１学期の終業式を終わりました。

キャリアパスポート

本校の学校教育目標は「夢・実現」です。９年間で子どもたちの夢を実現するための力を育成します。具体的には下図の資質・能力ですが、始業式や終業式等で確認しています。

また、今年度から全国一斉に小学校から高等学校までのキャリア教育（社会の中で自分の役割を果たすための教育）に関する学びや自分自身の変容や成長を自己評価できるように工夫されたキャリアパスポートを作成し、高等学校まで引き継ぎ、子どもたちが、たった一度の人生で夢を実現できるよう支援しています。

本日は小学校６年生と中学校３年生の夢・志をご紹介します。

◎こんな大人になりたい。

《小学６年生》
- 水族館の飼育員
- 美容師
- 保育士
- インテリアコーディネーター
- 公務員

《中学３年生》
- 図書館司書
- 人を幸せにする職業
- 興味があること好きなことを仕事にしたい。
- 服に関係する仕事
- 人が困っている時に助けられるような人になりたい。
- 人を助ける仕事
- 保体の先生
- ボランティア
- 大工

◎「夢・実現」へのスタートは早ければ早いほど実現の可能性が高まると思います。

小学生の夢の方が具体的ですが、中学生も卒業までには、中学校卒業時点の目標を決めてほしいと思います。

わが家のメディアルール

現在、社会問題になっているメディアの所持について、本校の子どもたちの所持率調査をしたところ、小学生の８５％が家族との共用等により使用できるメディアがある。

また、中学生の６０％が自分専用のスマホ等を持っているという結果になりました。

これまで、子どもたちの生命を犯罪等から守るために愛育会と連携し、メディア講習会や学校・保護者のメディアルールを作成しましてきましたが、長崎県や五島市の小中学生もメディアトラブルに巻き込まれ、通常取り組まなければならない学校生活に影響が出ている現状があります。

そこで、この夏休みに「わが家のメディアルール」の作成をおねがいしたいと思います。

今回、生徒会を中心に児童生徒のルールを作成しましたので、わが家のメディアルール作成時に参考にされてください。

当面、この夏休みに本校の子どもたちがメディアトラブルに巻き込まれないようフィルタリングの設定をおねがいします。

英語タイム

先日英語タイムで中学１・２年生が小学１・２年生に英語劇を行いました。

小中併設校ならではの取組でしたが、小学１・２年生は劇の大まかな内容がわかっていたようです。

本校は、今年度より３年間五島市教委の研究指定校として、英語教育を中心にした学力向上の実践を行います。今後、小中併設校の強みを生かし、このような取組を行う予定です。